



博多湾岸
〔金印ロード〕

文化花咲き、歴史が実る

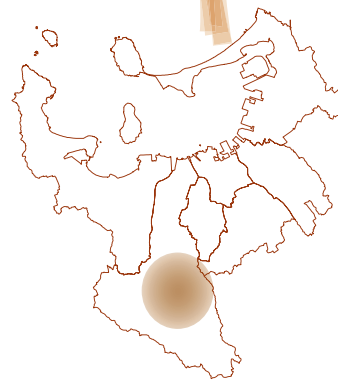
早良みなみDAY

第2弾

脇山主基斎田九〇周年記念・プレイベント

主基斎田

ものがたり



2018
2/25
(日)

昭和天皇即位のとき、「大嘗祭」における献上米を作る田(斎田)に、早良郡脇山村(現在の早良区脇山)が選ばれました。本年は、脇山主基斎田の90周年にあたります。これを記念し、講演会を開催します。宮中において粹を極める日本の伝統について、ご講演いただきます。また、福岡の主基斎田関連資料を紹介します。



【記念講演会】

講師 猪熊兼樹氏

(東京国立博物館主任研究員)

講師 野島義敬

(福岡市博物館学芸員)

時間 13:30 ~ 15:30

会場 福岡市博物館 講堂

聴講無料。事前のお申込は不要です。

当日は、30分前(13:00)より講堂前にて

受付いたします(先着240名)。



- ◆主催：博多湾岸《金印ロード》資源活用プロジェクト実行委員会
- ◆共催：脇山主基斎田90周年記念脇山お田植祭実行委員会
- ◆協力：早良区役所

「早良みなみDAY」は、博多湾岸《金印ロード》ツーリズム・プロジェクトの一環として開催します。このプロジェクトは、地域コミュニティ、さまざまな研究機関や団体と福岡市博物館が連携し、福岡・博多の歴史資源の魅力を、これまでにないかたちで発見・発掘・発信することを目的としています。国(文化庁)の「平成29年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」採択事業です。

